

## 1. 福岡市内河川の底生動物をもちいた環境評価

環境科学課 清水 徹也・大平 良一  
藤代 敏行

### 第 38 回九州衛生環境技術協議会

2012 年 4 月に、「大型底生動物を用いた河川環境評価－日本版平均スコア法の再検討と展開－」で、改良スコア表が紹介された。この改良スコア表を用いて、平成 5 年度以降の、市内に流入する主要河川の底生生物調査結果に適用し検討を行った。

過去の調査結果について、従来のスコア表と改良スコア表を適用し ASPT 値を算出した結果、ASPT 値は室見川では数値にあまり変化がなく、御笠川は数値が大幅に増加し、その他の川は数値が若干増加していた。

改良スコア法は、従来スコア法に比べて、科数が少ない場合は数値の変動の幅が大きいが、科数が多い場合は数値が若干変動する程度であった。